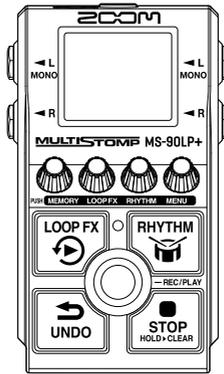


MS-90LP+

MULTISTOMP



クイックツアー

製品に関するソフトウェアやドキュメントは以下の Web サイトでご覧いただけます。



zoomcorp.com/help/ms-90lpplus

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。

© 2024 ZOOM CORPORATION

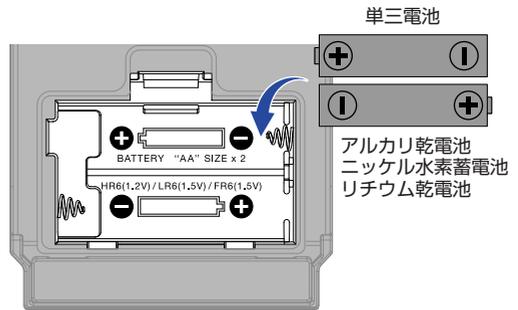
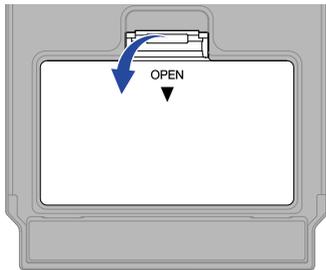
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

白黒端末では正しく表示できません。

電池を入れる



電池を使用する際は、液漏れを防ぐために、以下の点にご注意ください。



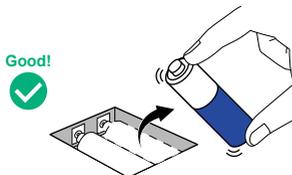
被覆が剥がれている、または表面に傷がある電池は使用しない



異なる種類やメーカーの電池を混ぜて使用しない

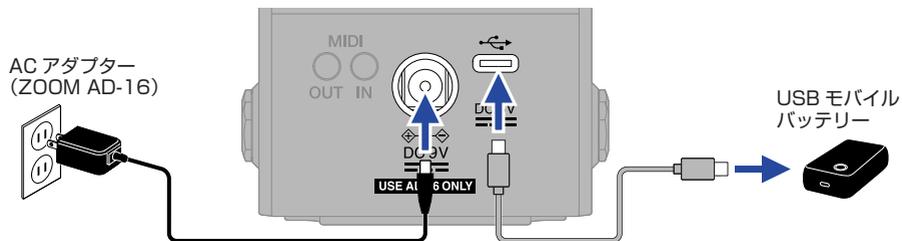


新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない



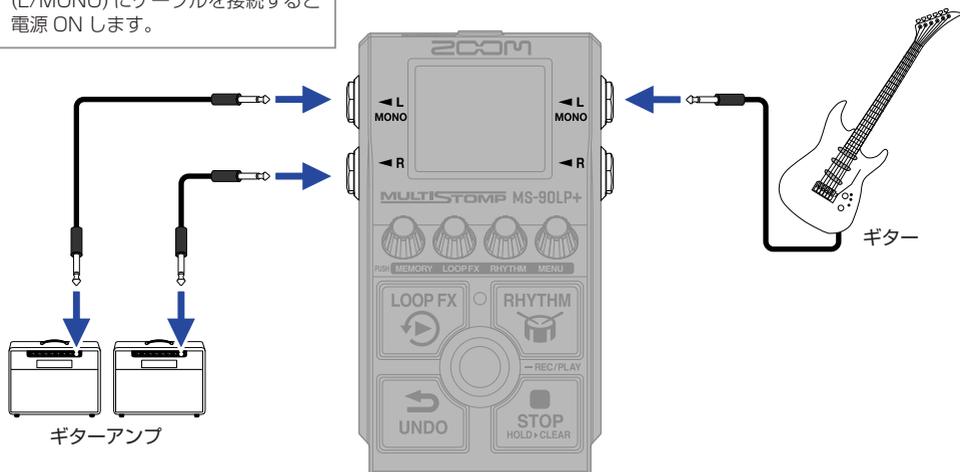
使い切った電池は早めに取り外す
長期間使わないときは電池を取り外す

専用の AC アダプター (ZOOM AD-16) または市販の USB モバイルバッテリーも使用可能です。



接続して電源を入れる

電池を使用する場合、出力端子 (L/MONO) にケーブルを接続すると電源 ON します。



ルーパーを設定する

ホーム画面でルーパーの設定をします。

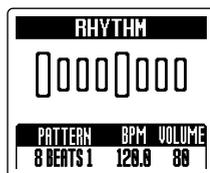
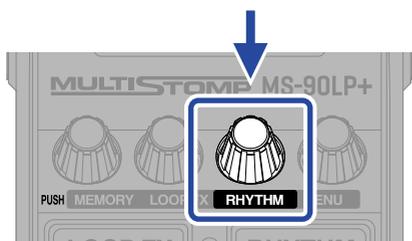


調節する

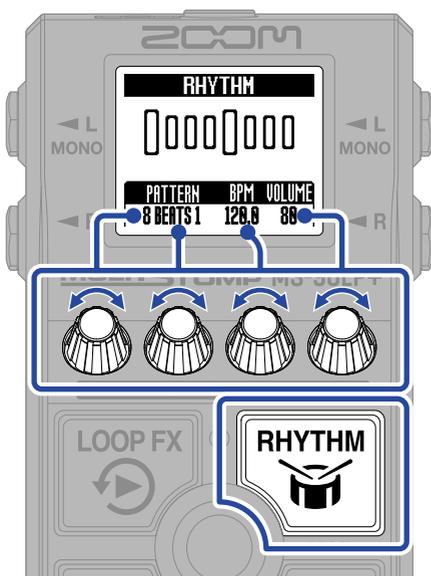
TIME (FREE/ \downarrow × 1 ~ 64)	フレーズの録音時間を設定します。BPM (テンポ) は RHYTHM 画面から設定します。
START (QUICK/FADE)	ループ再生を開始するときの再生方法を設定します。
STOP (QUICK/END/FADE)	ループ再生を停止するときの停止方法を設定します。
LOOP VOL (0 ~ 200)	フレーズの再生音量を調節します。

ルーパーの設定は MENU 画面にもあります。(→[メニューを使用してできること](#))

リズムを設定する

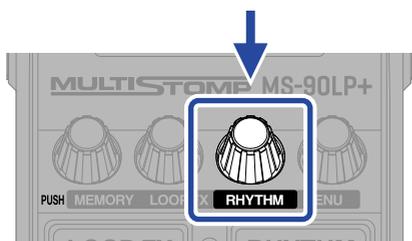


RHYTHM 画面



リズムのパターン、テンポ、音量を調節する

リズムを鳴らす
もう一度押すと停止します。



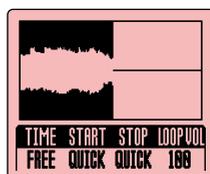
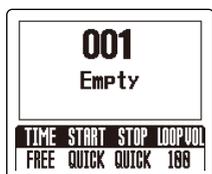
ホーム画面に戻ります。

リズムの設定は MENU 画面にもあります。(→[メニュー](#)を使用してできること)

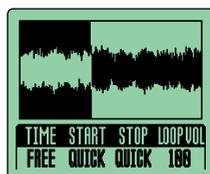
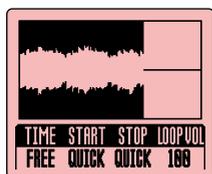
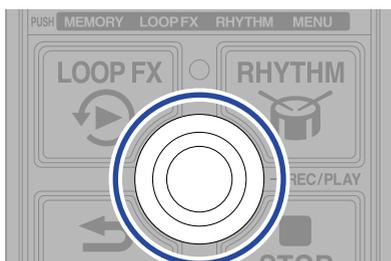
ルーパーを使用する

録音・再生する

■最初のフレーズを録音する



■録音を停止する



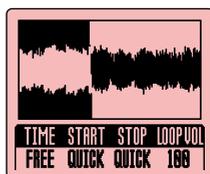
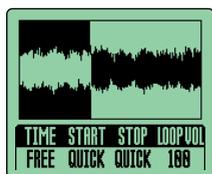
フレーズの先頭に戻って
ループ再生が始まります。



を押すと即座に重ねて録音したり、ループ再生せず停止するように設定することもできます。

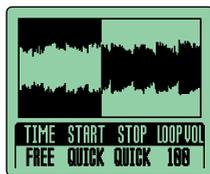
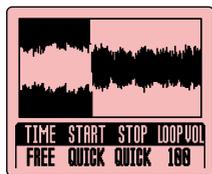
(→メニューを使用できること)

■重ねて録音する（オーバーダビング）



フレーズの最後まで進むと先頭に戻って録音が続きます。

■重ねて録音を停止する

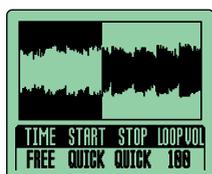
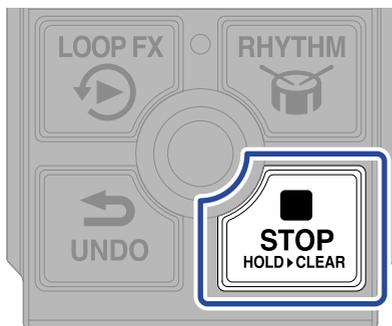


ループ再生が続きます。

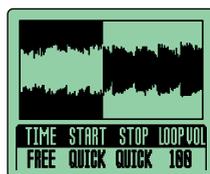
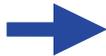
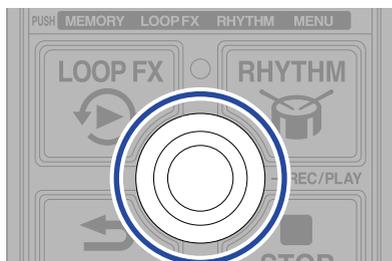


を押すと再び重ねて録音します。

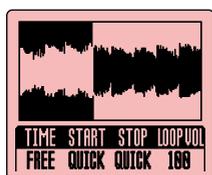
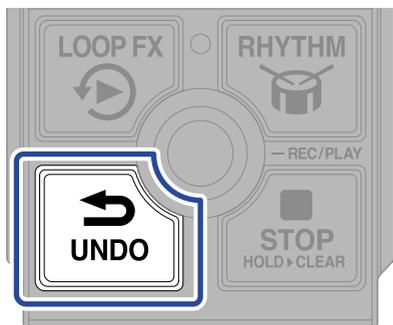
録音・再生を停止する



停止状態から再生を開始するには

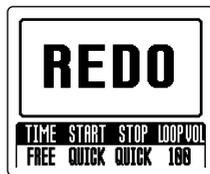


最新の録音を取り消す



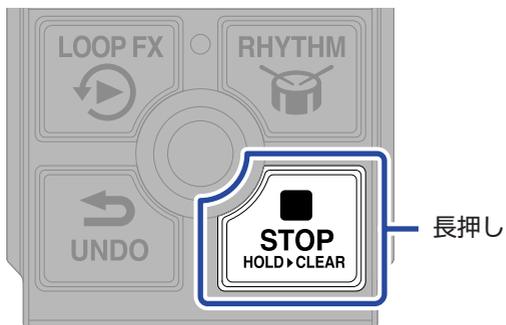
再生中、停止中にも有効です。

取り消した録音を戻すこと (REDO) もできます。



UNDO/REDO 機能は、メモリーを変更するまで有効です。

録音したフレーズを消す

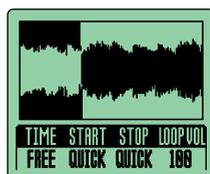
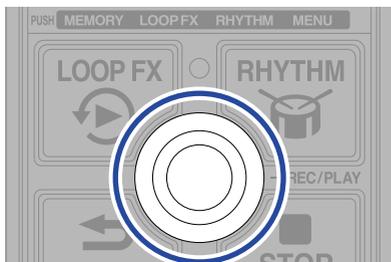


CLEAR したフレーズは本体からも消去され、UNDO もできません。

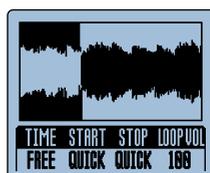
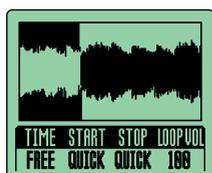
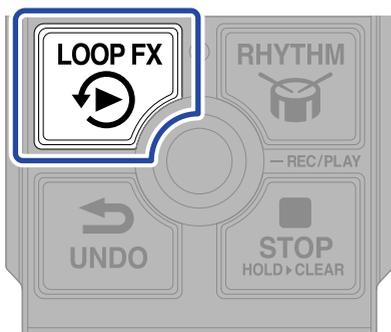
LOOP FX を使用する

ループ再生時に、逆再生や再生速度を半分／倍速にしたり、短い区間を繰り返し再生などの効果を加えることができます。

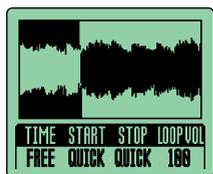
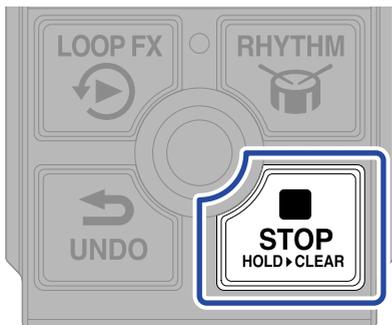
再生して LOOP FX を使用する



再生を開始します。

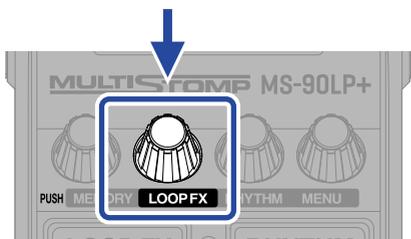


LOOP FX が ON になります。
もう一度押すと、LOOP FX が OFF になります。

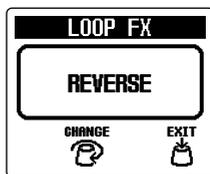


再生を停止します。

LOOP FX を設定する

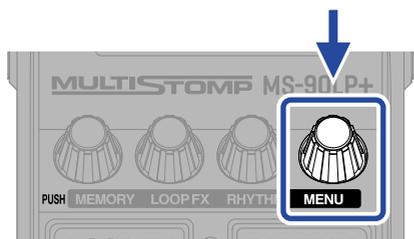


選択



LOOP FX 画面

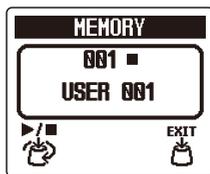
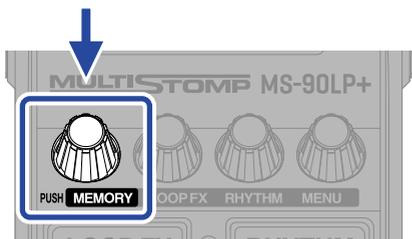
REVERSE	フレーズを逆再生します。
REVERSE UNLATCH	 を押し続けている間だけフレーズを逆再生します。
HALF SPEED	半分で再生します。
HALF SPEED UNLATCH	 を押し続けている間だけ半分で再生します。
DOUBLE SPEED	2 倍速で再生します。
DOUBLE SPEED UNLATCH	 を押し続けている間だけ 2 倍速で再生します。
HOLD (♪ ~ ♪)	短い区間を繰り返し再生します。
HOLD UNLATCH (♪ ~ ♪)	 を押し続けている間だけ短い区間を繰り返し再生します。
TAPE STOP	再生速度を落としながら停止します。
ONE-SHOT PLAY	1 回再生して停止します。
RESTART	フレーズの頭出しをします。
TAP TEMPO	 を押した間隔でテンポを設定します。



ホーム画面に戻ります。

メモリーを使用する

MS-90LP+は、録音したフレーズをメモリー単位で管理します。メモリーにはルーパー設定やリズム設定、選択した LOOP FX も合わせて保存されます。



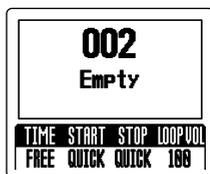
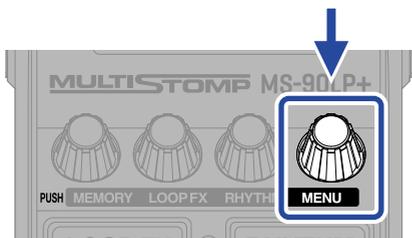
MEMORY 画面



選択

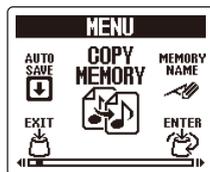


が表示されているメモリーには既にフレーズが保存されています。を押してフレーズを試聴することができます。



メモリー 002 を選択して新たに録音を開始することができます。
メモリー 001 に戻ることもできます。

メニューを使用できること



MENU 画面

■メモリー管理

AUTO SAVE 	オートセーブ機能を「OFF」、「SETTING ONLY」、「SETTING & PHRASE」から設定します。	COPY MEMORY 	メモリーをコピーします（オートセーブ機能が「SETTING & PHRASE」のときのみ表示されます）。
SAVE MEMORY 	メモリーを保存します（オートセーブ機能が「OFF」または「SETTING ONLY」のときのみ表示されます）。	MEMORY NAME 	メモリーの名前を設定します。

■ルーパー設定

AUTO REC 	オート録音を設定します。	FADE TIME 	フェードイン／フェードアウトの時間を設定します。
REG MODE 	最初のフレーズの録音終了後の動作を、再生、オーバーダビングまたは停止から選択します。		

■リズム設定

RHYTHM SYNC 	ルーパーにリズムを同期させる機能を設定します。	PRE-COUNT 	プリカウントを ON/OFF します。
------------------------	-------------------------	----------------------	---------------------

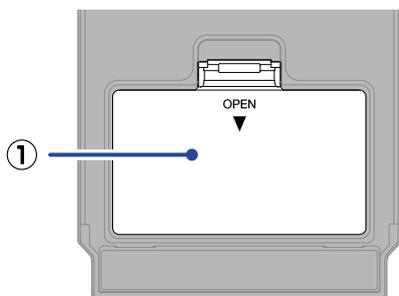
■本体設定

ROUTING 	出力の経路を設定します。	OUTPUT VOLUME 	全体の出力レベルを調節します。
--------------------	--------------	--------------------------	-----------------

	MIDI 受信チャンネルを設定します。		MIDI 送信チャンネルを設定します。
	MIDI クロックを送信する機能を ON/OFF します。		MIDI のプログラム・チェンジ情報を送信する機能を ON/OFF します。
	MIDI IN 端子や USB 端子から受信した MIDI 情報を、スルー出力する端子を設定します。		電池の種類を設定します。
	バックライトの明るさを調節します。		ディスプレイのコントラストを調節します。
	ECO モードの ON/OFF を切り替えます。		パソコンまたはスマートフォン/タブレットとファイルのやり取りをします。
	工場出荷時の状態に戻します。		ファームウェアのバージョンを確認します。
	MS-90LP+ の操作方法を確認するための 2 次元コードを表示します。		

各機能の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。

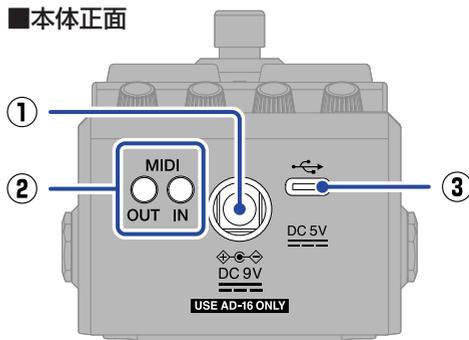
■本体底面



① 電池カバー

単三電池の取り付け／取り外しをするときに開きます。

■本体正面



① DC9V AC アダプター端子

専用の AC アダプター (ZOOM AD-16) を接続します。

② MIDI 端子

3.5 mm TRS ケーブルを使用して、MIDI 機器を接続します。
5pin DIN 端子の MIDI 機器と接続する場合は、5pin DIN-TRS MIDI (Type-A) の変換ケーブルを使用してください。
MIDI 機器と接続することで、MS-90LP+ のコントロールや他製品との同期などができます。

③ USB (Type-C) 端子

パソコンやスマートフォン／タブレットと接続して以下のことができます。

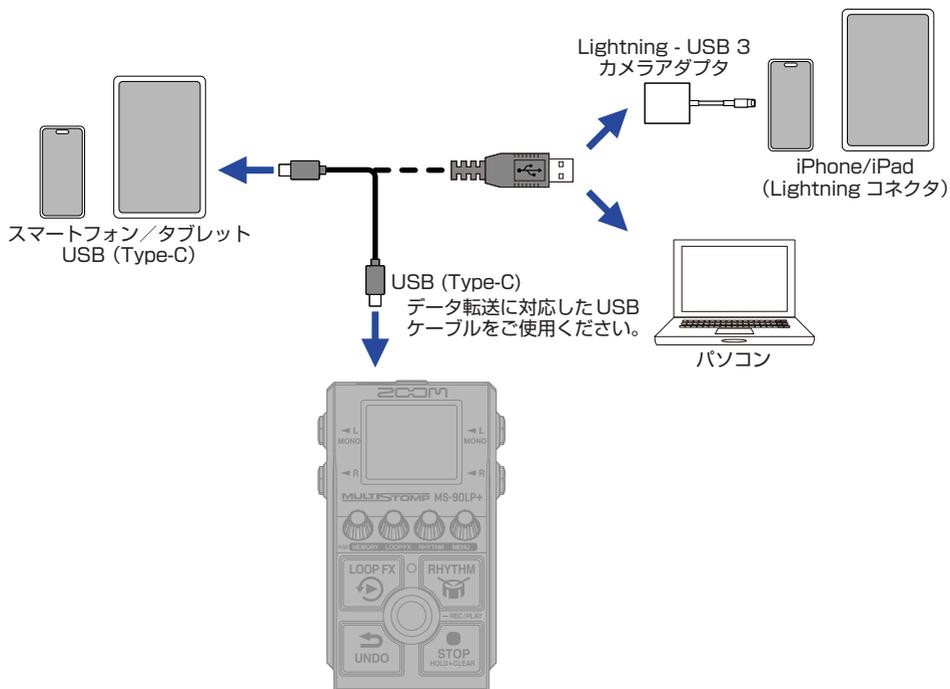
- ・メモリーをバックアップする
- ・ループ音源をインポートする
- ・MIDI 機能を使って MS-90LP+ をコントロールする

USB バスパワー動作に対応しています。

その他の機能

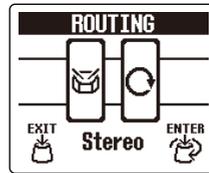
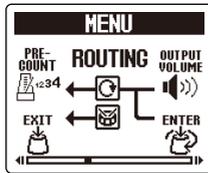
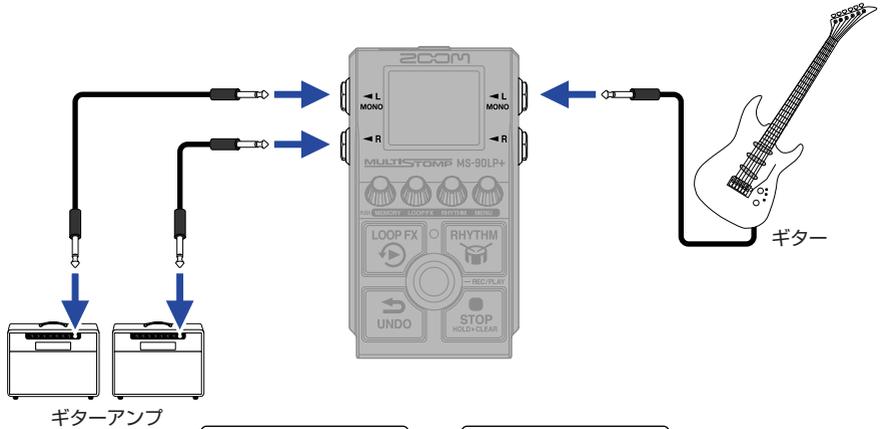
■パソコンまたはスマートフォン／タブレットとファイルのやり取りをする

MS-90LP+ をパソコンまたはスマートフォン／タブレットに接続して、メモリーのバックアップ、ループ音源のインポートなどができます。



■出力の経路を設定する（ROUTING）

出力の経路を使用状況によって選択できます。

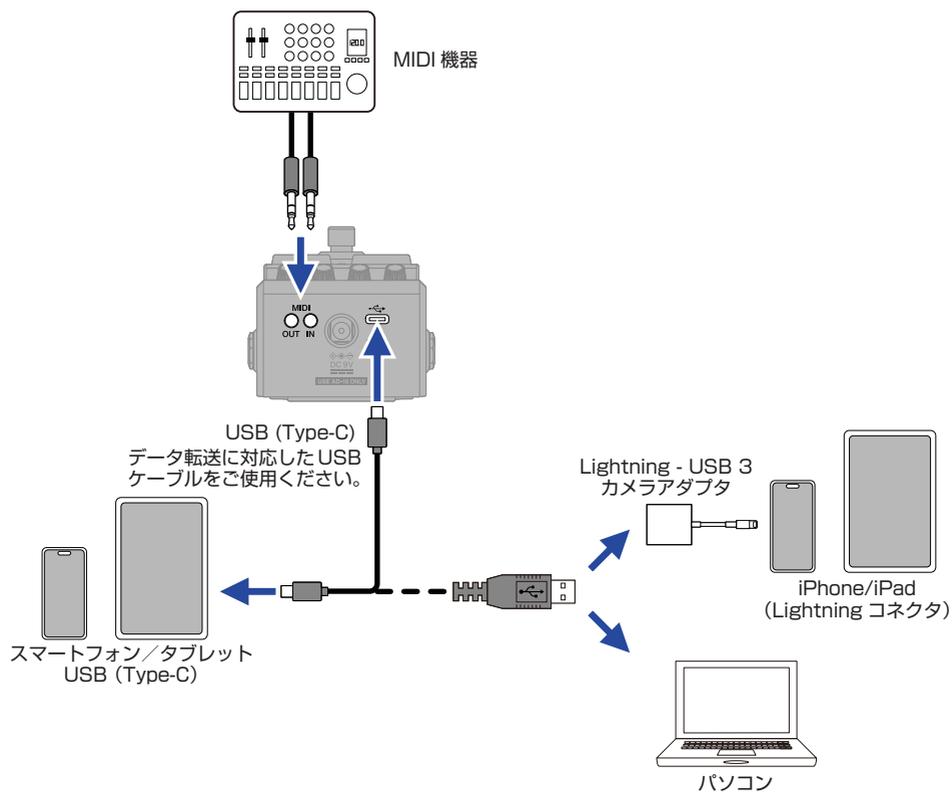


<p>Stereo</p>	<p>楽器、ルーパー、リズムの音がステレオで出力されます。</p>
<p>Rch-Rhythm</p>	<p>リズムの音を R 端子から独立して出力し、楽器、ルーパーの音は L(MONO) 端子からモノラルで出力されます。 モニタースピーカーなどの別の再生機から再生する場合に適しています。</p>
<p>Rch-Dry</p>	<p>楽器の音を R 端子、ルーパーの音を L(MONO) 端子から独立して出力します（リズムはステレオで出力されます）。 楽器とルーパーの音をミキサーなどに分けて出力したい場合に適しています。</p>

■ MIDI 機能

MS-90LP+にパソコンや MIDI 機器を接続すると、パソコンや MIDI 機器でメモリーを切り替えたり、テンポ同期することができます。

詳細はオペレーションマニュアルを参照してください。



故障かなと思う前に

電源が入らない

- 接続を確認してください。
- 電池駆動時は、出力端子 (L/MONO) にケーブルを接続してください。
- インジケーターが点滅して起動しない場合は、ファームウェアをアップデートしてください。

音が出ない、非常に小さい

- 接続を確認してください。
- ルーパー、リズムのレベルを調節してください。
- アウトプットボリュームを調節してください。

出力端子の音が不自然

- ROUTING の設定を確認してください。

ノイズが多い

- シールドケーブルが正常であることを確認してください。
- 純正の AC アダプター (ZOOM AD-16) を使用してください。

電池の消耗が早い

- 使用する電池の種類を適切に設定してください。一般的な特性として、消費電力が大きい設定の場合、ニッケル水素充電電池 (大容量を推奨)、リチウム乾電池の方がアルカリ電池よりも長時間使用できます。
- ディスプレイのバックライトを「NORMAL」に設定してください。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

iPad および Lightning は、Apple Inc. の商標です。

iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

USB Type-C は、USB Implementers Forum の商標です。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

文中のイラストおよび表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

ZOOM®

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

zoomcorp.com